

iGS03E
初期セットアップ資料
Ver 1.0

レンジャーシステムズ株式会社



はじめに

本書について

本書は、iGS03E(Ethernet版)をご利用されるお客様向けの資料です。iGS03Eは、iGS03シリーズの他の製品(iGS03M/iGS03W)と比べ、ITの基礎知識がある方々向けのデバイスとなっております。

本書における用語については説明を省略致しますのでご了承ください。

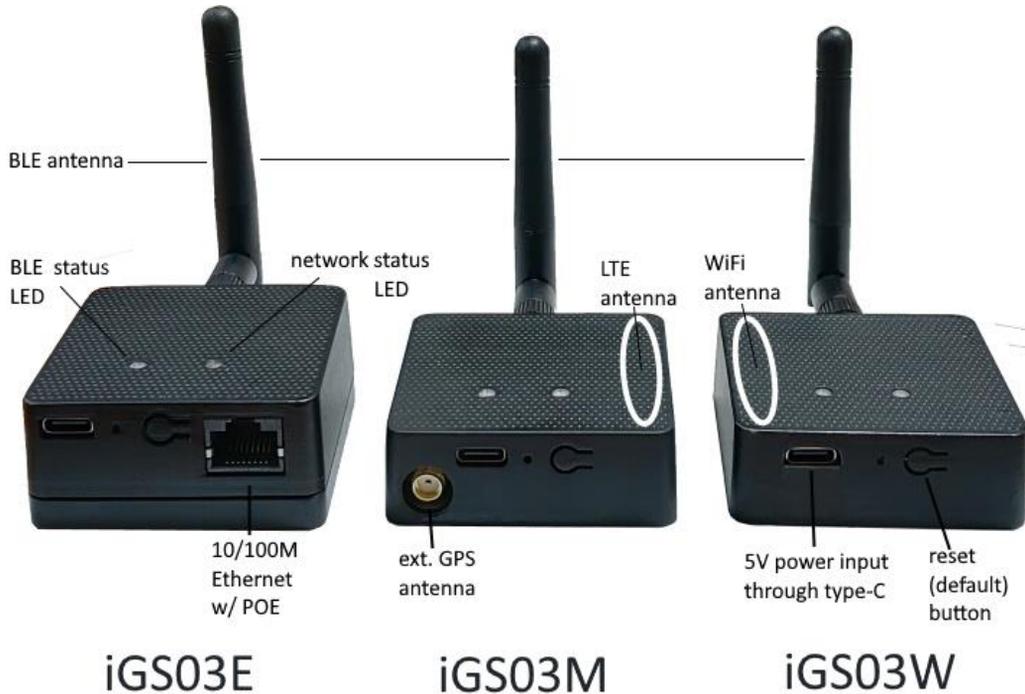
概要

モデル

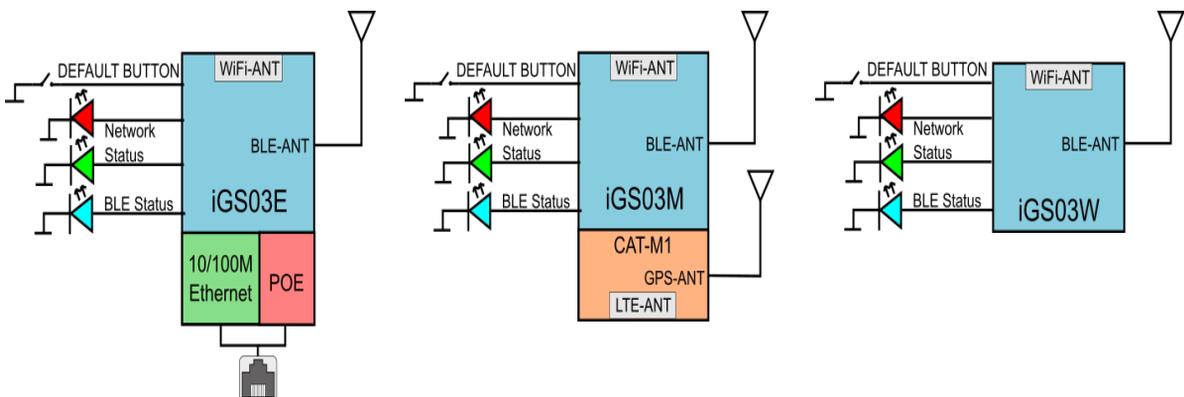
iGS03では、3つのモデルを採用しています。

- ① iGS03E (Ethernet通信を利用してデータを送信するモデル)
- ② iGS03M (LTE-M通信を利用してデータを送信するモデル)
- ③ iGS03W (Wi-Fi通信を利用してデータを送信するモデル)

※本書ではiGS03Eの初期セットアップ方法について説明します。



ブロック図



設定方法について

iGS03Eを設定するには、同じネットワークセグメント内にて、パソコンやタブレットから設定します。

※iGS03MやiGS03EのようにWi-Fiでの設定ではございません。

設定手順に関しては、下記の通り進めてください。

<設定手順>

<1>iGS03Eを箱から取り出し、アンテナ/LANケーブル/電源ケーブルの順番に差し込んで電源を入れます。

[補足]

iGS03EはデフォルトでDHCPが有効の設定になっているため、電源投入後にIPアドレスを取得しようと動作します。

<2>iGS03Eに接続したLANケーブルと同じネットワークセグメントに、設定するための機器(パソコンやタブレットなど)を接続します。

<3>手順1でiGS03EにIPアドレスを割り振ったDHCP Server側から、iGS03Eに割り振られたIPアドレスを確認します。

[補足]

社内のLANに接続した場合などは、LANを管理している情シスの部門などに聞かないとわからない場合もございますので、ご注意ください。

<4>手順3で確認したIPアドレスに対して、手順2の機器からブラウザでアクセスします。(Google Chrome推奨)

上記手順にて、

iGS03シリーズのWebユーザーインターフェースに接続が可能となります。